

『雨の日の書』（雨天的書） 版本及び目次

新潮社 民國 14 年 12 月初版

香港實用書局 1967 年 11 月影印本云此書據民國 22 年北新書局版影印、但闕「若子的死」一文、因而此書肯定據 1929 年（民國 20 年）以前的新潮社版或北新書局版影印。未知北新初版的出版年月日期。

河北教育出版社版 2002 年 1 月據新潮社 1925 年 12 月排版 止庵校訂 周作人自編文集。
人民文學出版社版 1988 年 4 月北京初版排印 中国現代文学作品原本選印之一、與『自己的園地』合訂。

岳麓書社 1987 年 7 月據民國 25 年北新書局版排印

目次中、文章のタイトルの日本語訳の後に括弧に入れたのは原文の篇題で、日本語訳と同じになるものは省いた。

序	(11)
自序二	(12)
雨に苦しむ（苦雨）	(14)
鳥の声（鳥聲）	(17)
日記と尺牘（日記與尺牘） →『読書雜記』第四卷	
死の黙想（死之黙想）	(19)
弔辞（唁辭）	(21)
若子の病氣（若子的病）	(23)
体操（體操）	(25)
懷旧（懷舊） →旧版『自己的園地』	
学校生活の一葉（學校生活之一葉） →旧版『自己的園地』	
初恋（初戀） →旧版『自己的園地』 「夏夜夢」之内	
娛園（娛園） →旧版『自己的園地』	
故郷の野草（故郷的野菜）	(26)
北京の茶菓子（北京的茶食）	(28)
茶を飲む（喝茶）	(29)
蠅（蒼蠅）	(32)
“破脚骨”（破脚骨）	(34)
日本の海賊（日本の海賊） →木山英雄氏『日本談義集』（平凡社東洋文庫）	
われわれの敵（我們的敵人）	(36)

十字街頭の塔（十字街頭的塔）	(38)
上下身	(41)
黒いチョッキ（黒背心） →『読書雑記』第一卷	
トルストイの事（託爾斯泰的事情）	(43)
“大人の危害” およびその他（大人之危害及其他）	(47)
エリスの話（藹理斯的話）	(49)
生活の芸術（生活之藝術）	(51)
笠翁と兼好法師（笠翁與兼好法師）	(53)
犬は絨毯を引掻く（狗抓地毯）	(55)
清浄に見ること（淨觀）	(57)
友人に与えて性道德を論ずる書（與友人論性道德書）	(59)
友人に与えて懷郷を論ずる書（與友人論懷郷書）	(62)
友人に与えて国民文学を論ずる書（與友人論國民文學書）	(64)
教訓の無用（教訓之無用）	(66)
いわれなき感慨（無謂的感慨）	(68)
日本の人情美（日本的人情美） →木山英雄氏訳『日本談義集』（平凡社東洋文庫）	
わたしの復古の経験（我的復古經驗）	(70)
一年の進歩（一年的長進）	(72)
元旦の試筆（元旦試筆）	(74)
沈黙（沈黙）	(76)
山中雑信（山中雜信） →旧版『自己的園地』	
済南道中（濟南道中）	(78)
済南道中の二（濟南道中之二）	(80)
済南道中の三（濟南道中之三）	(83)
文法の趣味（文法之趣味） →『読書雑記』第一卷	
神話の弁護（神話的辯護） →『読書雑記』第一卷	
続神話の弁護（續神話的辯護） →『読書雑記』第一卷	
神話の典故（神話的典故） →『読書雑記』第一卷	
サイレンの物語（舍倫的故事）	(85)
科学小説（科學小説） →『読書雑記』第三卷	
『紡ぎ車の物語』を読む（讀『紡輪的故事』） →『読書雑記』第三卷	
『欲海回狂』を読む（讀『欲海回狂』） →『読書雑記』第三卷	
『京華碧血録』を読む（讀『京華碧血録』） →『読書雑記』第一卷	
『二本足』序（『兩條腿』序）	(88)
【附録】十五年前の回憶（十五年前的回憶）（汪仲賢）	(91)

『雨の日の書』（雨天的書） 周作人

北新書局版増補

若子の死（若子的死）

(93)